

事業名	特産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
		実施期間	H24～	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 生産量全国1位の品目を有するなど、全国有数のきのこ県であるが、年間平均価格が安値で推移していることや資材費の高止まりなどによりきのこ生産者の経営は逼迫している。 生薬メーカーから、国内産の生薬原料の需要が高まる中で、薬草生産に取り組む動きが拡大傾向にあるものの、産地において栽培技術の確立や種苗確保体制、生産体制づくりが不十分であるなどの課題がある。 	30年度 決算額	29,729 千円
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> きのこ基本計画に基づく計画的な生産出荷の推進や需要拡大のためのPR、また、市場価格下落時に交付される補てん金等の資金造成等により、きのこ生産者の経営安定を図り、全国有数の産地の維持を目指す。 薬草の栽培技術の普及を図るとともに、需要のある薬草種苗の安定供給体制及び薬草の生産体制を整備・構築し、実需者の要望に応えられる薬草産地づくりを目指す。 <p>(主な実施内容:研修会の開催、きのこ生産安定資金の造成 など)</p>	職員数	0.30 人

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況					
					No	成果指標	29年度	30年度		
予算額	前年度繰越									
	Aの財源	当初予算	30,266	30,247	30,243					
補正予算										
コスト	合計(A)	30,266	30,247	30,243	①	きのこ資金造成の造成率	100%	100%	100%	達成
	一般財源	12,055	12,051	12,069	②	薬草生産等組織の育成	1組織	1組織	1組織	達成
	県債									
	国庫支出金									
ト	決算額(B)	29,969	29,729							
	概算人員費									
備考	職員数(人)	0.30	0.30	0.30	成果指標 設定理由	①きのこ経営の下支えに必要な最低条件を確保する目標として設定 ②薬草種苗もしくは薬草生産に取り組む生産者の意向に沿った組織数で設定				
	概算人員費(C)	2,431	2,465	2,465						
	概算事業費(B(A)+C)	32,400	32,194	32,708						

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ①出荷調整及び生産安定のための資金は目標通り造成され、きのこ生産者の経営安定に資することができた。 ②3回の研修会、1回の情報交換会や個別の指導により、新たに薬草の生産販売に至った生産組織を1組織育成することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> ①資材価格の高騰、販売価格の低下等、きのこ経営を取り巻く環境は依然として厳しく、継続した取組が必要。 ②薬草栽培の定着や拡大のために、さらなる収益性の向上や栽培技術の確立、種苗の安定供給体制及び生産体制の整備・確立が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ①価格安定事業については、引き続き資金造成を行う。 ②薬草生産組織については、産地の発展に向け引き続き育成を進めていく。 	

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数(人)	平成30年度		令和元年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1		きのこ経営安定化支援事業	きのこ農家の経営改善や消費拡大を図るため、きのこ基本計画の策定及び研修会の開催やきのこの市場価格下落時に交付する補てん金等の資金を造成した。	0.20	29,423	29,253	29,441
2		薬草の産地づくり推進事業	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、安定生産供給体制づくりのための原種の保護と増殖、研修会や情報交換会等を開催した。	0.10	824	476	802
合計				0.30	30,247	29,729	30,243

事業改善シート附表

当初要求
 当初予算案
 補正予算案
 点検

事業番号	事業名	特産振興事業			部局	農政部	課・室	園芸畜産課				
09 04 05												
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施 状況	29年度	30年度				
							当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）	
1	きのご経営安定化支援事業	県推進事業	直接	きのご農家の経営改善や消費拡大を図るため、きのご基本計画の策定、生産振興研修会等を開催する。	きのご農家の経営改善や消費拡大を図るため、きのご基本計画の策定や生産振興研修会等を1回開催した。	計画通り ○	666	663	663	0	493	
1	きのご経営安定化支援事業	きのご生産安定資金造成事業	補助金	えのきたけ等の市場価格、契約取引価格の下落時の価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。	えのきたけ等の市場価格、契約取引価格の下落時の価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成した。	計画通り ○	28,760	28,760	28,760	0	28,760	
2	薬草の産地づくり推進事業	薬草種苗供給体制の整備	直接	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、種苗生産のための原種の保護及び増殖を実施する。	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、種苗生産のための原種3品目の保護及び増殖を実施した。	計画通り ○	0	478	478	0	339	
2	薬草の産地づくり推進事業	薬草生産技術の向上、生産者の育成・連携強化	直接	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、情報交換会（2地区）、薬草栽培研修会（3回）を開催する。	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、情報交換会（全県対象1回）、薬草栽培研修会（3回）を開催した。	計画通り ○	0	158	158	0	44	
2	薬草の産地づくり推進事業	生産体制の整備	直接	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、薬草生産組織及び薬草種苗生産組織への指導及び支援する。	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、薬草生産組織（2組織）及び薬草種苗生産組織（1組織）への指導を行った。	計画通り ○	0	188	188	0	93	
	特用作物産地づくり推進事業	薬草種苗供給体制の整備	直接	（薬草の産地づくり推進事業へ組替）	-	-	488	-	-	-	-	
	特用作物産地づくり推進事業	薬草生産技術の確立及び向上	直接	（薬草の産地づくり推進事業へ組替）	-	-	163	-	-	-	-	
	特用作物産地づくり推進事業	生産体制の整備	直接	（薬草の産地づくり推進事業へ組替）	-	-	189	-	-	-	-	
合 計								30,266	30,247	30,247	0	29,729